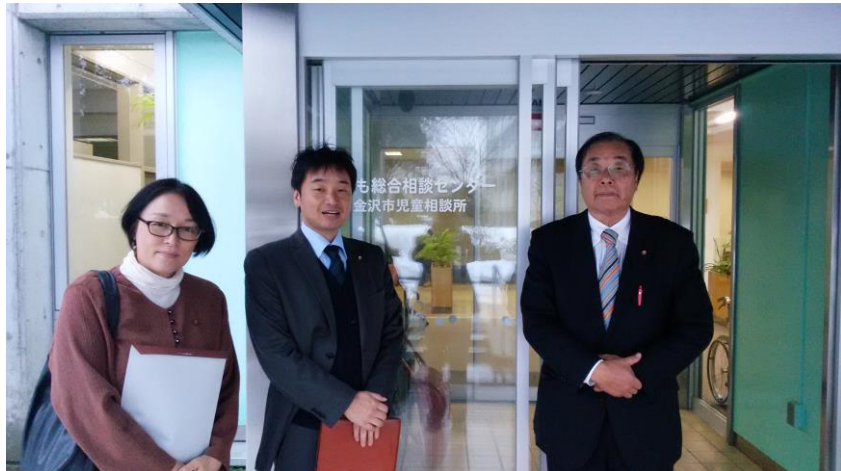


# こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース  
2018年2月号

## 児童相談所設置、物づくり施策で 議員団で視察一金沢市・東大阪市へ



(金沢市・こども総合相談センター玄関にて)

1月16日～18日、党市議団は、中核市で最初に児童相談所を設置した金沢市・こども総合相談センターに出向き、所長さんなどから、建設に至った経緯、取り組みの現状、課題などについて、詳しく説明を受けました。大分市においても、児童相談所の設置に動くことから、貴重な視察となりました。当日は大雪の影響で、雪を踏み固めながら、現地に到着することができました。

## 「はぶらし」から人工衛星までの東大阪市

東大阪市は、工場数は全国5位、工場密度は全国1位、ほかの街にはないネットワークと高い技術力で、「なんでも作れる東大阪」「なんでもそろう東大阪」と有名です。



(大阪市議会・委員会室にて)

企業の99%が中小企業の街です。「住工共生まちづくり条例」で工場のものでづくり環境と住みやすい生活環境の両面を守るとりくみも特徴的でした。

海外への販路開拓の努力もすぐれていました。

## 健康づくり条例で和歌山・山口・宇部を視察



(大分市議会歓迎の和歌山市議会事務局前)

大分市議会政策研究会ですすめている(仮称)健康づくり条例制定に向けた先進地視察です。和歌山市、山口市、宇部市で、条例の特徴や、施策の成果などについて、学ぶことができました。大分市議会の今後の条例づくりに参考になる有意義な視察となりました。

## 生保基準引下げ撤回を県に要望

1月22日、県生健会は、大分県に対し、①憲法25条で規定された「生存権」保障を真っ向から否定する生活保護扶助基準の引き下げ撤回を政府・厚生労働省に要求すること。②今回の削減計画による大分県の影響について明らかにすること。



(県と懇談する県連役員)

③扶助費の引き下げが強行された場合、生活保護世帯の生活に支障のないよう県独自の支援措置をおこなうこと。を要望し懇談しました。

## 別府生健会第28回総会へ参加



(立田公民館にて)

1月20日、立田町公民館で開催されました。私は県連会長として、ごあいさつをさせていただきました。総会終了後は新年会で、昨年の出来事や新年の抱負を語り合いながら交流を深めあいました。

## 都城市議選への支援



(白龍神社にて)

選挙結果は、3議席に挑戦しましたが、2議席にとどまりました。

1月23日から25日まで支援に入りました。寒風の吹きすさぶなかで、街頭演説を随所でおこないました。仁比参議院議員も駆けつけ、候補者と一緒に街頭演説会も行われました。

## 生活相談日誌

○ひとり親家庭の滞納税納付 ○精神障害者の税金・医療費・年金 ○こどものいじめへの対応 ○里道の買い取り ○年金受給額の取扱いについて ○出産を控え幼児2人の保育所確保など、たくさんの相談に対応しました。

暮らしや地域の要求をお寄せください

## ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6  
546-4505 (FAX兼用)  
携帯090-2714-5612

